

## 「解答・解答例等」

選抜区分	2026年度（選抜区分：一般選抜 前期日程） 文学部 比較文化学科（科目名：総合問題）
問題Ⅰ 解答例	
問1	あまりまばたきをしないと、それはまるでフロントガラスに雨粒がたまったようになり、見えにくくなる。
問2	目が乾いたり、目に疲れがたまって見えにくくなるといった問題は、一時的に視界がぼやけたり、頭痛、目の充血、疲れ、目の全般的な不快感など、さまざまな症状につながることもある。
問3	しかし、最近の研究は、20分ごとに20フィート先を20秒以上見るという方式でさえ、目の疲れを避けるには十分でない可能性があり、たとえば1時間ごとに5分の休憩をとるといった、より長い休憩の方がよいということを示している。
問4	デジタル機器からのブルーライトを遮断するとされるメガネをかける価値はあるのだろうか？
問5	たいていの場合、デジタル機器によってもたらされる目の疲れは大きな問題やダメージのサインなのではなく、むしろ、想定されていない方法で目を使うことによるもっともな副作用なのである。
問6	定期的、持続的、または激しい目の疲れは、潜在的な視力障害のサインである可能性があるため、もし症状が厄介だったり、休憩や目薬のような簡単な対処法で解決しない場合は、検査をしてもらう価値がある。
問題Ⅱ 解答例	
(1) The most common greeting among Japanese people when meeting friends or acquaintances is a bow.	
(2) Shaking hands with anyone you meet can possibly lead to unnecessary misunderstandings.	
問題Ⅲ	
問1	(標準的な解答例) 史料の扱いには主観が入り込むため客観的に史料を扱うことには限界があり、対象となる歴史上の人物の心理を分析する上で心理学は効果的とは言えず、科学的実験の基となる基礎データを死せる対象から得なければならず、社会心理学的考察法で人間の心理形成に刻印されているはずの時代相を考察するにも基礎データが不足しているなど至難の業であると考えている。
問2	(標準的な解答例) ある時代相におけるある人間の現代人には理解しがたい心理に忠実であると同時に、人間を動かす捉えがたい時代相をもリアリティをもってえぐってみせる鷗外に対し、菊池寛は現代人によるその心理の過去への適用であるが故にリアリティはないが、「実生活にピッタリと奉仕する生活的価値」に力点をおいた小説を書くということ。

問題IV

問1 ①凄 ②噴霧 ③頑 ④拍車 ⑤頓挫 ⑥爪痕 ⑦寡黙 ⑧搾取 ⑨偶然 ⑩群舞

問2 (標準的な解答例) 彼の魅力的な提案に食指が動く。

問3 (標準的な解答例) 包み隠していたことがあられること。